

報道関係者各位

**国産間伐材の活用促進を目的に
ハートツリーと和紙の布、間伐材から作られた
「木糸 (mokuito)」の布の販売総代理店契約を締結**

ハートツリー株式会社
株式会社和紙の布

国産間伐材の活用促進を企画するハートツリー株式会社（所在地：東京都港区、代表：服部 進）と、和紙織物メーカー株式会社和紙の布（所在地：大阪府阪南市、代表：阿部 正登）は、和紙の布が開発した「木糸 (mokuito)」(もくいと、以下：木糸という)の布の、国内における販売総代理店契約を締結し、販売を開始いたします。

環境に配慮したノベルティや販促物として、スポーツ選手やアーティストのグッズとして、環境を意識したこだわりのものづくりを行う企業を中心に、初年度は 10t の間伐材利用を目指して展開してまいります。

【木糸の特徴】

「木糸」とは、国産間伐材（スギ・ヒノキ）から作られた糸を指します。ほとんど輸入に依存している綿や絹やウールなどの天然資源と異なり、輸入に頼らず、国内の木材から作ることができる素材です。林業と繊維産業のコラボレーションから生まれました。



【ご参考商材】

箸袋



トートバッグ



帽子



【間伐材（かんばつざい）とは】

日本の国土は、約70%を森林が占めており、世界有数の森林国。また、その40%は人が手を入れて育てた人工林であり、スギ・ヒノキをはじめとする針葉樹は、建築資材を中心に活用されてきました。間伐とは、健全な森林を保ち、材の生長を促すために、込み合った木や弱った木を間引く作業のことをいいます。間伐で得られた材は「間伐材」とよばれ、間伐材を有効活用していくことで、豊かな森林が育まれていきます。

【ハートツリーについて】

植樹活動や森林保全を促進するために立ち上げた「ハートツリー・プロジェクト」や、割箸に広告を入れることで、間伐材利用を促進する「アド箸」（現在、ナチュラルローソンにて実施中）、東北地方の間伐材利用によって復興支援を促す「東北林業復興支援プロジェクト」を展開しています。

○会社概要

会社名 : ハートツリー株式会社
住 所 : 〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-14-1 郵政福祉琴平ビル 1F
設 立 : 2007年9月25日
代 表 : 服部 進
U R L : <http://heart-tree.com/>

【和紙の布について】

現在、天然資源である綿、ウール、シルクなどの原料は、ほとんど輸入に頼っている中で、この国産間伐材を有効利用して完成させた「木糸」は、輸入に頼らず国内で生産可能な唯一の天然資源からなる、全く新しい素材です。この素材を使用していろいろなオリジナルグッズを開発しています。

○会社概要

会社名 : 株式会社和紙の布
住 所 : 〒599-0202 大阪府阪南市下出 305-1
設 立 : 2008年7月
代 表 : 阿部 正登
U R L : <http://www.washinonuno.com/>

<本件に関するお問い合わせ先>

ハートツリー株式会社 山口・四谷
TEL : 03-6268-8328 MAIL : info@heart-tree.com